

会議結果報告書

令和4年6月9日

1 会議日時	令和4年6月3日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	ジオパーク拠点施設の利活用
4 出席者	市長、副市長、教育長（欠席）、各部長級職員、総務課長、財政課長、政策推進課長、政策推進課関係職員
5 会議結果	<input type="checkbox"/> 案のとおり決定する <input type="checkbox"/> 一部修正の上、決定する <input type="checkbox"/> 継続して検討する <input type="checkbox"/> 案を否決する <input checked="" type="checkbox"/> 報告を了承する
6 会議内容	<p>●ジオツアー事業やイベントは人が動くときに目を向け、積極的な誘客・集客を検討すること。 →検討を行う。</p> <p>●ジオミュージアムの博物館登録を行う方向で進めるということであったが、適切な運営ができるように検討すること。 →条例等の調査・研究を行う。</p>

備考：会議内容を簡潔に記載すること

1 件名	ジオパーク拠点施設の利活用について
2 目的	四国西予ジオミュージアムは、本市が掲げる「ジオパークを通じて地域の魅力を再発見し、地域に対する郷土愛を育むとともに、経済への好循環を目指した持続的な取り組み」の中核を成す拠点施設である。ジオパークに関する資料の収集及び保管、調査研究、展示等を行い、子どもたちや市民に対して多面的な教育活動を行うとともに、西予市全域に広がるジオパークの魅力を広く発信することで、地域交流の形成と来訪者の市内回遊を通じた観光振興に寄与することを目的とした利活用を図る。
3 効果	四国西予ジオミュージアムを拠点施設として利活用することで、ジオパークの貴重な自然・文化資源の理解を深め、愛郷心を育む。また、市内の各サイト及び観光地への誘客増加が期待できる。 ①資料の収集及び保管、調査研究、展示 ②生涯学習の推進及び援助 ③施設の提供（企画展示室、屋外展示エリア等） ④観光資源としての活用（観光振興業務の実施）
4 現状と課題	令和4年4月23日にオープンして以来、1ヶ月間で7,392人が入館し、そのうち2,179人が常設展示場（ジオミュージアム）の観覧者であったが、ゴールデンウィーク以降は減少傾向が続いており、施設の集客及び収益力向上に繋がる取り組みが必要である。また、軒先や野外スペースへの出店を見込んで施設使用料を計上しているが、現状の集客数では出店業者の確保が困難である。 施設の管理運営上の問題として、職員が施設管理業務に追われ、本来行うべき学芸分野の事務に支障がでている。このため、窓口業務と清掃を外部に一部委託し職員の負担を軽減することで、展示内容やジオ学習の充実を図る必要がある。

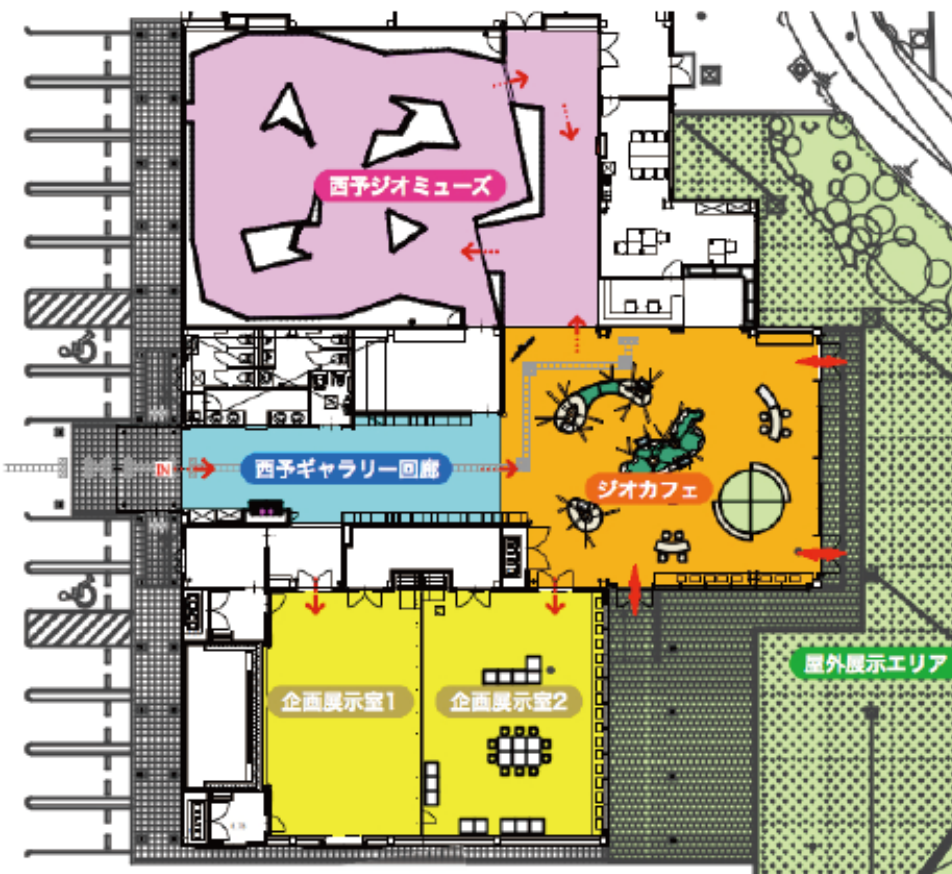
5 対応	<p>四国西予ジオパークの拠点施設であるジオミュージアムについては、施設内の展示内容やジオクエストの充実を図るほか、定期的なジオパーク学習及びイベントの実施、ジオグッズの販売促進で集客と収益力の向上を目指す。</p> <p>また、観光物産振興施策として、ジオミュージアムと点在するジオサイトや観光施設を線で結びつけ、一体的に誘客や周遊性の向上において相乗効果を発揮できるようツアー商品の造成や積極的な PR 活動を行うとともに、ジオの至宝商品の拡大や市内産品の販路拡大を図ることを目的とした事業を実施する。</p> <p>そのほか、市施設の使用料・入館料の全庁的な見直しに伴い、並行して共通券の発行について検討を行うとともに、登録博物館についても法改正による影響を精査したうえで登録に向けた準備を進める。</p>
6 スケジュール	令和4年4月～令和5年3月
7 関係法令等	博物館法
8 関係課	城川支所各課・生涯学習課・学校教育課・スポーツ文化課
9 予算関連	款) 7 商工費 項) 1 商工費 目) 4 観光振興費 総事業費 10,324 千円 特定財源 4,668 千円
10 総合計画の位置づけ	政 策)01 しごとづくり 施 策)05 観光の振興 基本事業)04 ジオパークの普及推進 事務事業名)3514 四国西予ジオミュージアム管理運営事業
11 その他	

ジオパーク拠点施設の 利活用について



施設概要

施設名称	四国西予ジオミュージアム
所在地	愛媛県西予市城川町下相 945 番地
建築面積	1,315.73㎡
延床面積	1,102.20㎡
総工費	807,333,600 円
施設の機能	四国西予ジオパークに関する常設展示（一般500円、大学生・高校生300円、中学生以下無料） ／多目的ホール／企画展示室／研修室／屋外展示エリア／事務室



落成式・オープニングイベント



R4.4.22(金)
落成式
出席者 79名

R4.4.23(土)
オープニングイベント

- ・テープカット
- ・奥伊予太鼓
- ・紅白もち配布
- ・各種団体出店

来館カウンター数

605人

常設展観覧者

198人



ジオミュージアムの利用状況

◆ 開館後1ヶ月(30日)間

月日	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
曜日	土	日	月	火	水	木	祝	土	日	月	祝	祝	祝	金	土
入館者	605	469	182	119	46	95	380	386	607	201	747	652	565	142	186
観覧者	198	193	40	8	8	17	106	82	174	76	219	240	166	30	73

月日	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	水	木	金	土	日	月
入館者	295	73	56	88	68	81	303	233	87	64	36	105	182	174	165
観覧者	76	8	13	21	9	14	93	75	15	15	8	52	44	58	48

	合計	平日平均	休日平均
入館者数 (年間目標 2万人)	7,392人	100.5人	413.1人
観覧者数 (年間目標 1万人)	2,179人	23.9人	128.4人

【注】

- ・入館者＝入口赤外線カウンター数の1/2
- ・観覧者＝常設展示場(有料ゾーン)入場者数
(中学生以下の入場無料者も含む)
- ・定休日 毎週火曜日(5/17以降)

ジオミュージアムの収入状況

◆ 開館後1ヶ月(30日)間

1. 観覧料 837,600円 (歳入予算額 4,359千円)

(大人500円×1,653人、高校・大学生300円×37人、優待・手帳提示・中学生以下無料×489人)

2. 使用料 0円 (歳入予算額 309千円)

(1時間あたり 展示室①360円、展示室②440円、研修室110円、屋外 全体1,600円・30㎡毎120円)

※ 物販売上 235,520円

販売者名	商品名	備考
四国西予 ジオパーク推進協議会	ジオガイドブック	
西予市観光物産協会	ジュートバックL・M、タンブラー4種	委託販売
(株) ぞっこん四国	ぞっこん水(冷蔵1本売)、ぞっこん水セット(常温2本入)	委託販売
認定NPO法人 大阪自然史センター	どんぐりバンダナ2種、タオル、書籍2種、ホネテープ、手ぬぐい、フィールドノート、湯飲み2種、トートバック	委託販売
一般社団法人SGS	コースター2種、トートバック2種、トートバック2色2サイズ、ポロシャツ2色5サイズ、Tシャツ2色5サイズ、木製プレート2種、缶バッジ	委託販売

年間イベントスケジュール

4月	4/22 落成式、 4/23 オープニングイベント、 4/29 愛大・堀教授講演会 4/30 岩石標本づくり
5月	5/1・3 岩石標本づくり、 5/4・5 化石レプリカづくり、 5/14～ ジオムービー放映
6月	イベント：生き物観察会等 6/30 四国西予ジオパーク推進協議会総会（招待講演 JGN 古澤事務局次長）
7月	7/30 第27回全国「かまぼこ板の絵」展覧会表彰式 愛媛大学博物館実習生による普及イベントの開催（～9月）
8月	企画展「昆虫とジオ（仮題）」（～10月）期間内に関連イベントを数回実施
9月	トヨタソーシャルフェス開催（主催：愛媛新聞社） 四国西南サミット観光部会 物産PR会場 ※調整中
10月	きずな博 なんよBBQミーティング ※調整中
11月	11/3～6 日本洞窟学会第48回大会開催 ※調整中 奥伊予ふるさと祭り会場
12月	全国科学館連携協議会 巡回展（～3月） ※調整中

ジオパークを核とした観光物産振興施策

■目的

ジオパークを核とした、観光物産の施策に取り組み、市内経済への波及効果を上昇させる。

ジオミュージアム

- 資料の収集、保管、研究
- ジオパーク学習の拠点
- 展示資料の解説 など

四国西予 ジオパーク

観光振興

- ジオツアーの商品造成
- 市内周遊の仕組み構築
- 対外的なPR など

物産振興

- ジオの至宝商品の認定
- 市内産品の販路拡大
- 対外的なPR など

利活用事業について

1. バス・タクシー事業者支援事業（観光振興係・西予市観光物産協会）

①目的:【きなはいや西予！バス助成事業】

市内2か所以上を目的地に含む観光バスを利用した旅行(15人以上)を実施する旅行事業者等に対して助成し、市内観光周遊を促進し、飲食、観光、物産事業者に対しての経済活動を活性化する。

【きなはいや西予！タクシー事業者助成事業】

市内2か所以上を目的地に含む、タクシーを貸し切った旅行において、タクシーを運行する市内事業者に対して助成し、タクシー事業者の事業継続を支援するとともに、市内への誘客をはかることをもって、飲食、観光、物産事業者に対しての経済活動を活性化する。

②具体的な経費内容:委託料(又は補助金) バス3,850千円、タクシー1,700千円

③積算根拠 バス・タクシー基本助成、ジオ加算、市内事業者加算、県外発着加算、市内泊加算、事務手数料

④事業期間:R4.4～R5.2

⑤事業対象:観光バス事業者、市内タクシー事業者

利活用事業について

2. 観光振興業務（ジオツアー事業）（観光振興係）

- ①目的:【ジオツアー】旅行事業者に対し、割引ツアー造成を委託する。
- ②具体的な経費内容:委託料 3,200千円
- ③積算根拠:参加者割引(400人×4,500円)+GMチケット(400人×500円)
+旅行事業者手数料(400人×3,000円)
- ④事業期間:R4.11月～R5.3月
- ⑤事業対象:市内事業者



利活用事業について

3. ジオミュージアムを活用した市内物産PR・販売事業（産業創出係）

① ジオの至宝(ジオの恵み)PR

目的: ジオパークと地域製品の魅力をセットにしたブランド「ジオの至宝」をジオミュージアムで積極的にPRする。来館者がジオパークの地形、生態系、文化からの学びと、ジオの歴史から生まれた「ジオの至宝」を紐づけて体感することで、西予市の自然と市産品の価値への理解の相乗効果を図る。

② ジオの至宝(ジオの恵み)販売

目的: 西予市のジオを学ぶことで、市内産品(ジオの至宝、恵み)に興味を持っていた方に対して、その場で市内産品を購入できる環境を作ることで、市産品の魅力を体感していただくとともに、市産品の販売促進を図る。

現在販売しているジオの至宝

・ぞっこん水（株）ぞっこん四国



利活用事業について

4. 県内児童生徒および保護者への広報事業（ジオパーク推進係）

①目的: 県内の全小中学校、幼保育園に対して夏休み前にイベントガイド冊子を作成している伊予鉄総合企画の「夏休み2022イベントガイド」に参加し、ジオミュージアムをメインに市内直営施設で実施する夏休み期間中のイベントについて、県内児童・生徒及びその保護者に対して広報・PRを実施する。

- ・発行部数 16万部
- ・配布先 県内の公立・私立全小中学生、公立・私立全幼稚園児、公立・私立全保育園児、認定外保育園児、認定外子供園児
- ・配布日 7月中旬(夏休み前)
- ・掲載面 A4サイズ 1ページ(250×194mm)

②具体的な経費内容: 広告料 574千円

